

2021年10月21日
第9回 プラチナ大賞 最終審査発表会

障がい者アートの商業化

～「支援活動」から「事業活動」へ～

株式会社 大分銀行
取締役頭取 後藤 富一郎

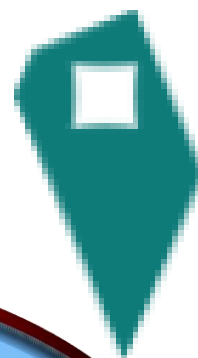


大分銀行本店(大分市)



OITA BANK

【新たな価値・可能性を創造】



2020年2月「大分銀行グループSDGs宣言」

【長期ビジョン】

『地域の持続可能性を高める
価値創造カンパニー』

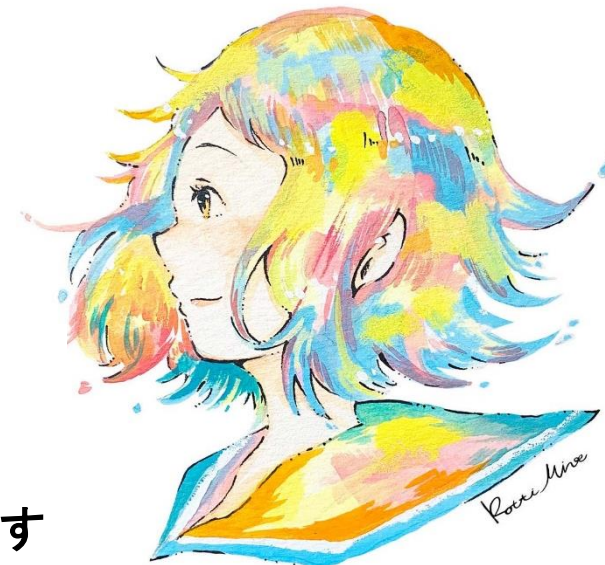
「環境」「社会」「経済」「顧客」の4つの価値

 課題解決先進国へ向けて、
 未来のあるべき社会像として、
 豊かで快適な「プラチナ社会」を目指す

【今回の取り組み】

 障がい者
 アート

 プロダクト
 (商品企画)

 今までにない
 新たな
 価値を創造


【にじいろの少女】

小島ひとみさん(作家名:こっちゃん)

FUKUROU 5
studio

新たな社会貢献活動のカタチ ～「支援活動」から「事業活動」へ～

全員参加

障がい者アーティストのみならず、活動に関わる全てのステークホルダーが対等なビジネスパートナー。

自己実現

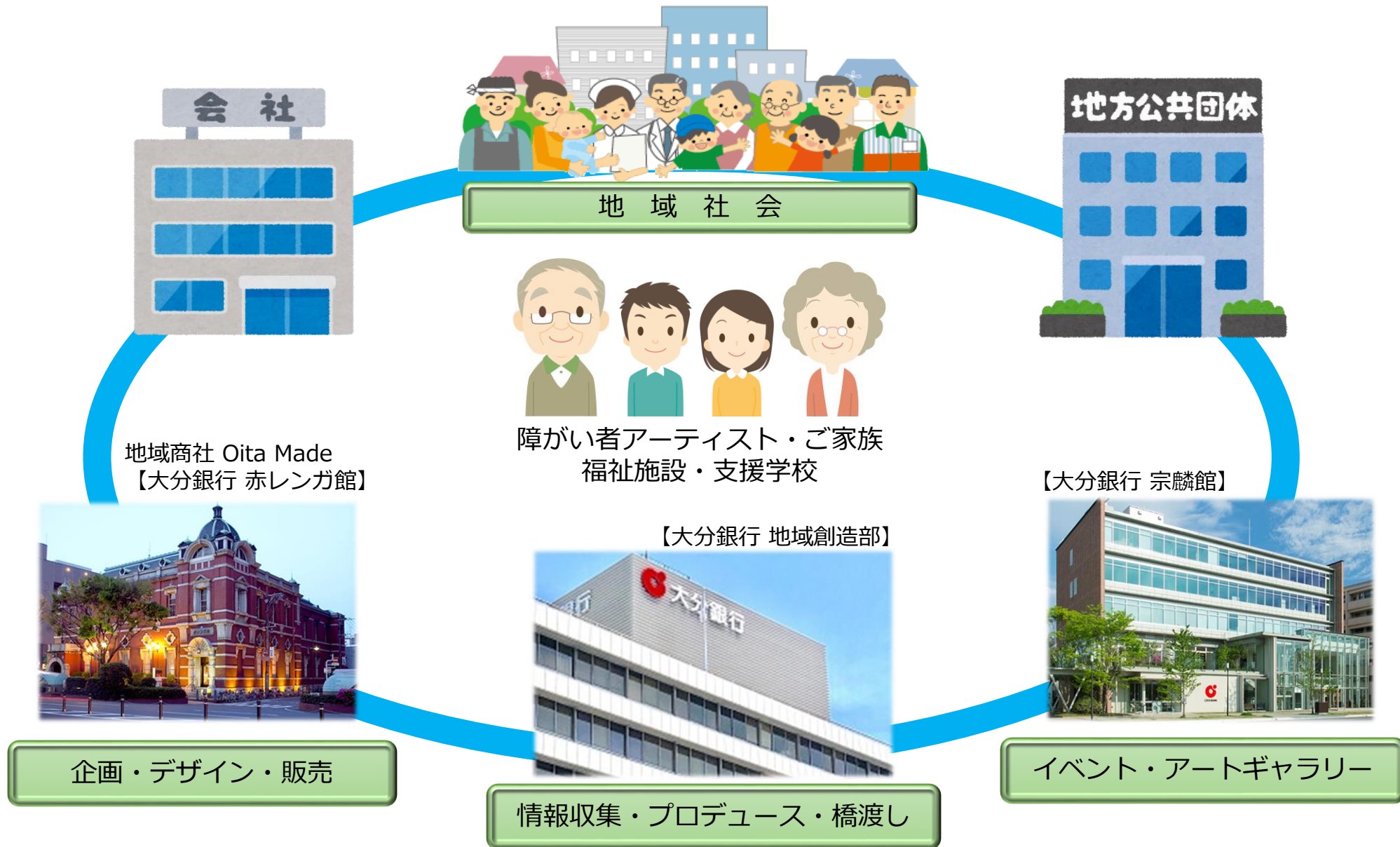
一人ひとりが地域社会との繋がりを「特別に」ではなく「日常的に」感じながら、作品をビジネスに繋げ、自己実現に向かう仕組みを創り上げる。

雇用創出

「障がい」や「福祉」といった固定概念を取り払い、地域社会と繋いでいきながら、自立支援の一助となる。

汎用・拡張性

特別な資格や設備は必要なく、安易に公的資金に頼ることのない仕組み。他の地域への拡がりも容易。





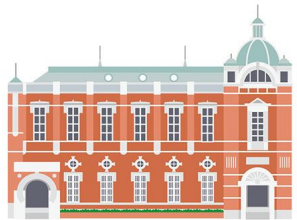
大分銀行 宗麟館



作品展示



大分銀行ウェンズデイコンサートとのコラボ

地域商社 Oita Made
【大分銀行赤レンガ館】

大分銀行 営業店



Oita Madeショップ 特設ブース



営業店 ロビー展

Oita Made



地域商社 Oita Made
【大分銀行 赤レンガ館】

【工房 ラパロマ】



店舗スタッフの意見を参考に

随時デザインを

ブラッシュアップ!



【リトルアトリエ スイッチ】



Oita Made 

アーティスト Nozomi × Oita Made (Art & ReDesign)



Xmas 用商品

『サンタがいっぱい』 『Tokyo Christmas Night』

オリジナル紙バッグにデザイン

(クッキー詰め合わせ販売)



姫野暁『ケツアール』



Nao『Heart』



就労支援施設事業所が作ったチョコレート『SOUR PEEL CHOCOLATE』
パッケージデザインに2人のアーティストの作品を採用

Oita Made



アーティスト N a o × Oita Made × 明治安田生命 × 大分県 (外郭団体)


 明治安田生命


『花は咲く』



大分銀行と明治安田生命保険は「地方創生に関する連携協定」を締結（2020年6月）
大分支社の 営業職員350名が持ち歩く 『紙バッグ』 のデザインに採用（2021年9月）

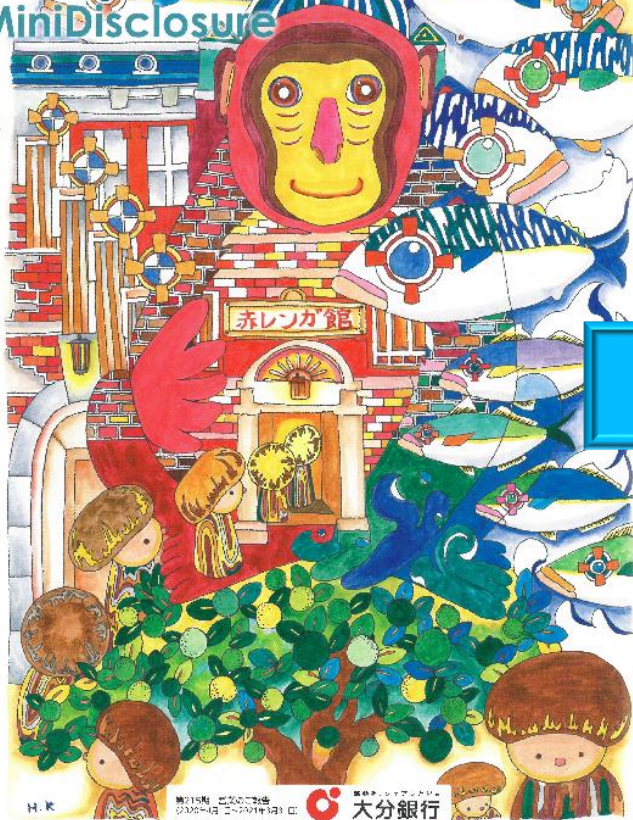
『花になれ』



大分銀行 2021年3月期 ミニディスクロージャー誌

OITA BANK

MiniDisclosure



アーティスト × 大分県杵築市からのオーダー × Oita Made


 大分県 Kitsuki City
杵築市


杵築カキ街道の駅ぽすターイメージ



冷凍社職贈答用

社職加工品ギフト



贈答品用紙袋



杵築の四季を描いた作品を使用

ミニディスクロージャー誌が
きっかけ

複数のアーティストによる、杵築市の観光・産業に合わせたデザインを提案中。
 職員の名刺などでの活用も検討中。



【湯の町】

障がい者アートへの進化
他行・他県・異業種との共創

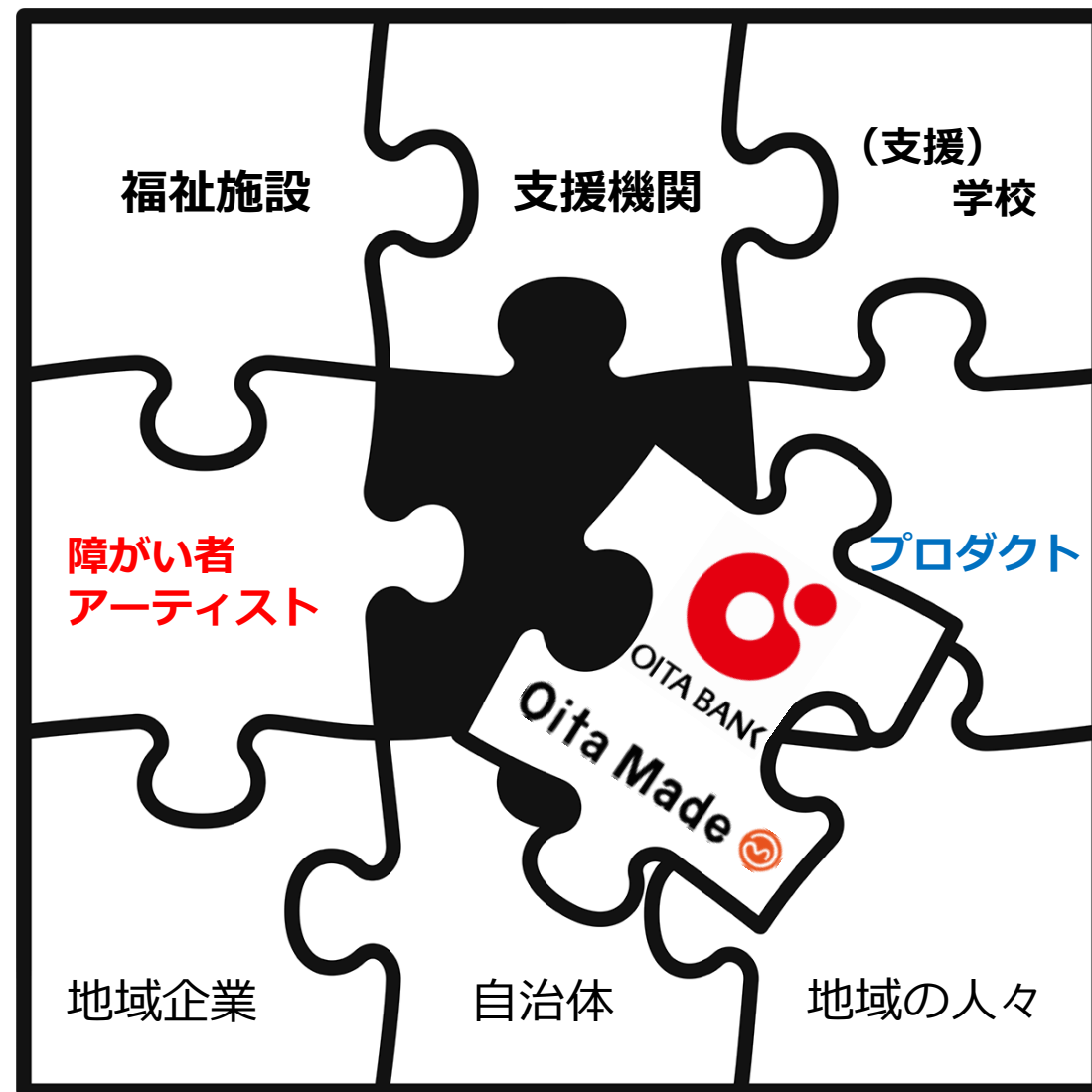
生活支援事業
就労・介護・「親亡き後」問題

ニュービジネス
創造

感動を、シェアしたい。

- 『障がい者アーティスト』ではなく『アーティスト』
『障がい者』は本来 **不要なワード**。
- アーティストは**対等なビジネスパートナー**。
- できないことを補うのではなく、
個が持っている**個性や能力を発掘して正しく評価**。
- 両親からの**経済的な自立支援**（納税者へ向けて）。
- 持続可能な社会の実現、民間企業や行政組織との**連携**。
- 社会的な価値と経済価値の**融合**。
- このプラチナモデルは「**大分限定**」ではない。
大分から全国へ、そして日本から**全世界へ**。

・・・ご清聴ありがとうございました。



感動を、シェアしたい。

夢を共に分かち合う。厳しさを共に実感する。長い時間を共に過ごし、考え抜き、とことん話し合う。

それも、ひとりの行員とお客さまという関係を超え、何としてもお役に立ちたいという、執念に近い情熱。

アイデアにあふれ、期待に応える提案。また、ひとりの人間としての信頼。そこで、はじめて、強い絆が生まれる。

やりきること。挑戦すること。諦めないこと。

そして、地域の皆さまやお客さまと、その発展・成功を共に喜び、「大分銀行で良かった」と感動して頂くこと。

それが私たちの、感動です。



感動を、シェアしたい。

大分銀行